

1 いわて県民計画(2019～2028) 第2期政策推進プラン いわて幸福関連指標一覧表

○ 達成度：各年度の目標値に対する達成率（％）に応じて右表のとおり判定しています。

○ 目標達成率の計算式

① 通常の指標（P2期待値から数値を上げる指標の場合） $\frac{（年度実績値 - P2期待値）}{（年度目標値 - P2期待値）} \times 100$

① 通常の指標（R3現状値から数値を上げる目標の場合）：（年度実績値－R3現状値等）／（年度目標値－R3現状値等）×100

② マイナス指標（R3現状値から数値を下げる目標の場合）：（R3現状値等－年度実績値）／（R3現状値等－年度目標値）×100

③ 維持指標等 (R3現状値等を維持する目標等の場合) : (年度審)

※ この計算式により難しい場合は、次の計算式により
 目標達成率＝(年度実績値)／(年度目標値)×100

達成度	目標達成率
達成[A]	100%以上
概ね達成[B]	80%以上100%未満
やや遅れ[C]	60%以上80%未満
遅れ[D]	60%未満

【補足】

- 「V」の指標は、R3現状値等から数値を下げることを目標とするものです。
 - 「D」の指標は、R3現状値等を維持することを目標とするものです。
- 数値が大きい場合は前年度の年度を意味しています。
- 実績が予定していないなどの理由で、達成度の判定がまだ又は適当でない場合は「D」と表示しています。
- 「V」の指標は、従来の政策方針「環境・社会・経済の持続可能な発展」及び「GXの推進」「GXの推進」「安全・安心の確保」の関連性を示しています。
- 【詳細】<https://www.pref.wakai.jp/kansen/saishu/saishu/1010014/101985181/>（※大手メーカーにて「県民サジヤ」～2022年「長期ビジョン」アクションプラン」を参照）
- 「V」は、「第2期若手表彰」および「第2期若手表彰」（令和6年12月27日）における表彰対象となる指標です。

- 「4つの重点事項」は、第2期政策推進プランに掲げる「自然減、社会減対

- (詳細は、<https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1018014/>)

- ・「KP1」は「第2期岩手県ふるさと振興総合戦略(令和6年12月改訂)」に

- 「KPI」は、「第2期若干集ふるとと徳興格古戦略（令和6年12月改訂）」に於

-

政策分野	I 健康・余暇	関連項目	指標項目	指標名	単位	現状値(R3)	指標の状況				計画目標値(R6)		実績値		達成度		進捗率(※時系列)	全国順位		東北順位		指標の動向が芳しくない要因(達成度がC又はDとなった理由)	目標値設定の考え方	算出式	出典	4つの重点事項			KPI	指標名	
							年度目標値				計画目標値(R6)		実績値		達成度			R3	R6との比較	R3	R6との比較					自然減・社会減	GX	DX			安全・安心
							R5	R6	R7		R5	R6	R5	R6	R5	R6															
健康・余暇	1～3	1	健康寿命[平均自覚期間]	年	男② 80.03	④ 80.42	⑤ 80.61	⑥ 80.80	⑦ 81.00	⑧ 79.84		D	—	未確定	—	—	—	—	—	—	—	R2を男性50.22、女性34.76と見込み、第1期アクションプランとの継続性・整合性も考慮し、R5以降、全国の過去5年間の平均寿命の伸びを上回ると見込んで、過去3か年の健康寿命の伸び(男0.183、女0.163)を毎年延伸することを目標します。	介護保険被保険者における5歳以降毎の要介護者(要介護2以上)※「不健康」に定義し、その人数及び平均余命などを基に、要介護となる期間を算定し、平均寿命(0歳時点の平均余命)から控除	県保健福祉部調べ	○	○	○	168	健康寿命[平均自覚期間]男		
	1～3	2		年	女② 84.59	④ 84.92	⑤ 85.08	⑥ 85.24	⑦ 85.41	⑧ 84.25		D	—	未確定	—	—	—	—	—	—	R2を男性80.22、女性34.75と見込み、第1期アクションプランとの継続性・整合性も考慮し、R5以降、全国の過去5年間の平均寿命の伸びを上回ると見込んで、過去3か年の健康寿命の伸び(男0.193、女0.163)を毎年延伸することを目標します。	介護保険被保険者における5歳以降毎の要介護者(要介護2以上)※「不健康」に定義し、その人数及び平均余命などを基に、要介護となる期間を算定し、平均寿命(0歳時点の平均余命)から控除	県保健福祉部調べ	○	○	○	167	女			
	1	3	▼がん、心疾患及び脳血管疾患で死亡する人数[10万人当たり]	人	男② 233.4	④ 266.6	⑤ 259.6	⑥ 252.6	⑦ 245.8	⑧ 278.9	⑨ 280.9	D	D	6.6	—	—	—	—	—	—	男性、女性ともに長期的には減少しているものの、がんや男性の心疾患が近年増加して推移しています。	がん、心疾患及び脳血管疾患の合計の年齢調整死亡率の直近3か年の平均値	人口動態統計(厚生労働省)	○	○	○	—	▼ががん、心疾患及び脳血管疾患で死亡する人数[10万人当たり]男			
	1	4		人	女② 154.5	④ 131.9	⑤ 128.1	⑥ 124.5	⑦ 120.9	⑧ 151.1	⑨ 149.4	D	D	15.2	—	—	—	—	—	—	男性、女性ともに長期的には減少しているものの、がんや女性の心疾患が近年増加して推移しています。	がん、心疾患及び脳血管疾患の合計の年齢調整死亡率の直近3か年の平均値	人口動態統計(厚生労働省)	○	○	○	—	女			
	1	5	▼自殺者数[10万人当たり]	人	16.2	15.0	14.9	14.7	14.6	20.2	22.3	D	D	-381.3	20	47	下降	1	6	下	包括的な自殺対策プログラムの実施など、国民一層といたった自殺対策の推進により、長期的には全国平均との差が縮小しているものの、令和6年は令和3年と比べ、経済・生活問題や健康問題に起因する若者層や世代や高齢者の自殺が多い傾向となりました。	国の自殺総合対策大綱において、基準率(47年＝18.5)からの10年間(R7実績)までの減少率を30%以上とする目標を掲げていることを参考に、本県では、基準率(R49＝10.6)からの年間(R7実績)で20%以上を減少させ、R6実績は、30.5%の減少を目標します。	年間(1～12月)自殺者数/人口×10万人	人口動態統計(厚生労働省)	—	—	—	169	▼自殺者数[10万人当たり]		
	3	6	▼75歳以上85歳未満高齢者の要介護認定率	%	12.3	11.9	11.7	11.5	11.3	11.5	11.3	A	A	100.0	—	—	—	—	—	—	R3時点で下位3分の1の水準(全国34位)であることから、R6(R3時点の上位3分の1の水準(全国1位))まで認定率を低減させることを目指します。	75歳以上85歳未満要介護認定者数/75歳以上85歳未満第1号被保険者数	介護保険事業状況報告(厚生労働省)	○	○	○	174	▼75歳以上85歳未満高齢者の要介護認定率			
	3	7	訪問診療(歯科を含む)・看護を受けた患者数(10万人当たり)	人	② 6,508	④ 6,781	⑤ 6,921	⑥ 7,064	⑦ 7,210	⑧ 6,946	⑨ 7,483	A	A	138.9	—	—	—	—	—	—	本県の訪問医療・看護(人口10万人当たり)の利用者数の伸び率(1.78%)は、医療資源・医療的ケアが近い県との平均(年2.07%)を下回っていることから、在宅医療体制の充実を図るため、毎年東北の平均伸び率以上の利用者数増加させることを目指します。	訪問診療、訪問歯科診療、訪問看護(精神・精神以外)のレセプト件数の合計、各年人口×10万人	医療計画作成支援データベース(厚生労働省)	○	○	○	—	訪問診療(歯科を含む)・看護を受けた患者数(10万人当たり)			
	4.5	8	◆余暇時間[一日当たり]※休日を含む1週間の平均	分	372	382	382	382	382	396	392	A	A	51.6	—	—	—	—	—	—	R3時点で全国29位、東北3位であることから、R4でR3時点の上位3分の1の水準(全国1位)を目標し、以後高い水準を維持していくことを目指します。	24時間から、睡眠や食事などの生理的に必要な活動時間と、仕事や家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動時間を差し引いたもの	社会生活基本調査(総務省)、県民意識調査(岩手県)	○	○	○	—	◆余暇時間[一日当たり]※休日を含む1週間の平均			
	4	9	県内の公立文化施設における催事数※若手県内公立文化施設協議会加盟施設のうち、各市所在の主な14施設の催事数	件	—	1,223	1,305	1,388	1,471	1,798	1,578	A	A	107.3	—	—	—	—	—	—	R5以降、毎年増加させ、第1期アクションプランの目標値水準以上を目指します。	当該年度の実績	県文化スポーツ部調べ	○	○	○	—	県内の公立文化施設における催事数			
	4	10	スポーツ実施率	%	② 65.4	④ 67.2	⑤ 68.2	⑥ 69.1	⑦ 70.0	⑧ 66.8	⑨ 68.8	C	A	73.9	—	—	—	—	—	—	国の第3期スポーツ基本計画の目標値(R8に70.0%)への到達を目指す目標に、R4以降毎年0.6%の増加を目指す。	県民へのアンケート調査による前年実数実績	県文化スポーツ部調べ	○	○	○	149	スポーツ実施率			
5	11	生涯学習に取り組んでいる人の割合	%	46.1	47.0	48.0	49.0	50.0	47.0	44.7	A	D	-35.9	—	—	—	—	—	—	本県の訪問医療・看護(人口10万人当たり)の利用者数の伸び率(1.78%)は、医療資源・医療的ケアが近い県との平均(年2.07%)を下回っていることから、在宅医療体制の充実を図るため、毎年東北の平均伸び率以上の利用者数増加させることを目指します。	毎年1ポイント増加させ、R6までに過去10年間の最大値である47.1%を上回250%を増加させること、R6代以上で割合も前年度から増加しましたが、60代以上で減少したため、全体的な割合は低減しました。	当該年度の実績	県民意識調査(岩手県)県民生活基本調査(岩手県)	○	○	○	—	生涯学習に取り組んでいる人の割合			
1～3	1	健康寿命[日常生活に制限のない期間]	年	男① 71.39</																											

政策分野	関連する政策項目	指標について 注記	指標	指標名	単位	現状値 (R3)	指標の状況					全国順位				東北順位				指標の動向が予測しない要因 (達成度がC又はDとなった理由)	目標値設定の考え方	算出式	出典	4つの重点事項				指標名					
							年度目標値			計画 目標値 (R8)	実績値		達成度		進捗率 (R8/計画)	R3	R6	R3との 比較	R3					R6	R3との 比較				自然 減社会減	GX	DX	安全・ 安心	KPI
							R5	R6	R7		R5	R6	R5	R6																			
Ⅲ 教育	18.19	35			%	中 72.8	73.8	74.5	75.2	76.0	71.8	70.8	D	D	-62.5	-	-	-	-	-	全国平均を上回りましたが、変化が激しく、先行き不透明な社会情勢の中、将来に不安を感じている生徒が一定数確認されました。	R3時点では全国平均(68.0%)を上回っていますが、東北6県平均(73.5%)を下回っていることから、R8までにはR3年度時点の東北6県平均を上回る76.0%まで上昇させることを目指します。	「将来の夢や目標を持っていますか」の設問に対して、「当てはまる」とは「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合	全国学力・学習状況調査(文部科学省)	○		○	○	220	中			
	18.20	36		県内大学等卒業生の県内就職率	%	47.0	48.5	49.0	49.5	50.0	40.8	39.8	D	D	-240.0	-	-	-	-	1	3	下降	首都圏企業の大規模な初任給引上げや就職内定の早期化に加え、県内の有効求人対求人の割合で推移し、県外企業からの求人の増加が見られたことなどにより、県内就職率が伸び悩みました。	産学官連携組織である「いわて高等教育地域連携プラットフォーム」において現状を分析し、県内の高等教育機関において学んだ人材の地元への定着が半数以上となることを目指すという共通認識で取り組んでおり、R8の目標値50.0%を目指します。	県内に就職した大学等の卒業生数/就職した大学等の卒業生数	岩手労働局調査	○		○		21	県内大学等卒業生の県内就職率	
	11	8		学力が全国水準未満の児童生徒の割合	%	小 国語 50	-	-	-	-	42	42	-	-	-	-	-	-	-	-									学力が全国水準未満の児童生徒の割合 小 国語				
	11	9			%	小 算数 42	-	-	-	-	43	55	-	-	-	-	-	-	-	-									小 算数				
	11	10			%	中 国語 37	-	-	-	-	44	47	-	-	-	-	-	-	-	-									中 国語				
	11	11			%	中 数学 37	-	-	-	-	57	59	-	-	-	-	-	-	-	-									中 数学				
	12.15.16	12		不登校児童生徒数(千人当たり)	人	小 8.4	-	-	-	-	15.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-									不登校児童生徒数(千人当たり) 小				
	12.15.16	13			人	中 39.6	-	-	-	-	55.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-									中				
	12.15.16	14			人	高 19.8	-	-	-	-	20.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-									高				
Ⅳ 居住環境・コミュニティ	21.24	37		県外からの移住・定住者数	人	1,584	1,830	2,030	2,250	2,500	1,743	1,779	C	D	21.3	-	-	-	-	-	全国的な人手不足の中、東京圏への転入超過の状況が続くなど、東京一極集中への動きが見られることや、U・Iターン就職者数が減少したことにより、移住・定住者数が伸び悩んでいます。	R4が1,650人と見込み、過去5年間の平均伸び率が10%であることから、以後、R8までそれを上回る11%の伸び率を目指します。	当該年度の実績	県南労務振興部調べ	○	○	○		68	県外からの移住・定住者数			
	21	38		汚水処理人口普及率	%	84.4	87.9	89.4	91.0	91.1	85.4	85.9	D	D	22.4	35	37	下降	5	5	横ばい	下水道整備区域内の人口減少が進んだほか、家庭の老朽化や経済的な理由等により浄化槽の設置を希望する世帯数が伸び悩んだことなどにより、目標値を下回りました。	本県は全国平均に比べて低い水準にあることから、事業に整備を推進し、R7までに「いわて汚水処理ビジョン2017」に掲げる91.0%となることを目指し、R8もさらに普及率を向上させることを目指します。	(下水道や集落排水についても接続できるように整備された区域内の人口×コミュニティプラント・浄化槽(家庭排水も処理するもの)の割合)が整備された世帯の人口)÷住民基本台帳人口	県土木整備部調べ	○				94	汚水処理人口普及率		
	22	39		三セク鉄道・バスの一人当たり年間利用回数	回	10.2	14.3	16.3	16.4	16.5	11.8	11.1	D	D	14.3	-	-	-	-	-	コロナ禍を契機とした新しい生活様式の定着や通勤・通学不足等を背景としたバス路線の統廃合等により利用者数が伸び悩んでいます。	人口減少や新型コロナウイルス感染症による新しい生活様式の定着などにより、利用者の減少傾向が続いているものの、利用促進等の取組により、R8までにコロナ前年のH30と同程度の水準まで回復することを目指します。	当該年度の実績	県ふるさと振興部調べ	○		○		98	三セク鉄道・バスの一人当たり年間利用回数			
	23	40		地縁的な活動への参加割合	%	33.3	36.0	38.5	41.5	44.5	34.7	33.3	D	D	0.0	-	-	-	-	-	コロナ禍を契機とした活動の顕著化や効率化等により、地縁的な活動のあり方に変化が生じており、参加割合は令和5年度から減少しました。	R4が34.0%と見込み、R8までに「圏別で過去最高の県南広域振興圏の44.1%(H30)を上回る44.5%を全員で達成するよう、毎年2.0～3.0ポイントの上昇を目指します。	当該年度の実績	県民意識調査(岩手県)	○					地縁的な活動への参加割合			
	25	41		在留外国人数(10万人当たり)	人	597.0	693.0	743.8	795.7	849.2	867.7	985.0	A	A	153.9	45	45	横ばい	4	4	横ばい	R3時点で東北下位であることから、R8までにR3時点の東北上位を上回る水準を目指し、毎年度第1期アクションプランと同様の伸び率(7%)を目指します。	在留外国人数÷県人口×100,000	・在留外国人統計(法務省) ・住民基本台帳に基づく人口	○					在留外国人数(10万人当たり)			
	26	42		(文化施設入場者数) ※岩手県内公立文化施設協議会加盟施設で行う自主集事入場者数	千人	② 33	④ 126	⑤ 145	⑥ 165	⑦ 185	④ 128	⑤ 162	A	A	84.9	-	-	-	-	-	コロナ禍で落ち込んだ入場者数を早期に回復させ、第1期アクションプラン期間中の最大値である185千人を目指します。	前年度の実績	岩手県公立文化施設協議会調べ	○	○			145	(文化施設入場者数) ※岩手県内公立文化施設協議会加盟施設で行う自主集事入場者数				
	26	43		(スポーツ施設入場者数) ※県及び県内市町村の公立スポーツ・レクリエーション施設入場者数	万人	486	594	649	703	757	651	639	A	B	56.5	-	-	-	-	-	コロナ禍で落ち込んだ入場者数を早期に回復させ、第1期アクションプラン期間中の最大値である157万人を目指します。	当該年度の実績	県文化スポーツ部調べ	○					(スポーツ施設入場者数) ※県及び県内市町村の公立スポーツ・レクリエーション施設入場者数				
	22	15		三セク鉄道・バスの年間利用者数	万人	1,214	-	-	-	-	1,367	1,274	-	-	-	-	-	-	-	-									三セク鉄道・バスの年間利用者数				
	21	16		持ち家比率	%	⑥ 69.9	-	-	-	-	-	⑤ 70.3	-	-	-	-	-	-	-	-									持ち家比率				
Ⅴ 安全	27	44		自主防災組織の組織率	%	88.5	89.8	90.4	91.0	91.8	89.1	88.7	D	D	6.1	27	-	-	2	-	県が公表した地震・津波被害想定調査結果を受け、久慈市等一市町村において組織化が進んだものの、高齢化により担い手が不足したことから、より精緻な組織もあり、組織率は伸び悩んでいます。	R3時点で東北2位(1位は91.8%)であることから、R4が89.2%と見込み、R8までにR3時点の東北1位の水準まで上昇させることを目指します。	自主防災組織が組織されている地域の世帯数/総世帯数	消防防災・震災対策現況調査(消防庁)				○		自主防災組織の組織率			
	28	45		▼刑法犯認知件数	件	2,507	2,560	2,470	2,380	2,300	2,856	3,319	D	D	-392.3	2	2	横ばい	2	2	横ばい	R8までに、R4の刑法犯認知件数が全国最少だった秋田県と同水準まで減少させることを目指します。	当該年度の実績	県警察本部調べ	○	○	○	○	○	▼刑法犯認知件数			
	28	46		▼交通事故発生件数(千人当たり)	件	1.29	1.23	1.18	1.14	1.10	1.27	1.20	D	B	47.4	4	4	横ばい	1	2	下降	R3時点で全国4位であることから、R8までにR3時点での全国1位(1.12)を上回る1.10件を目指します。	当該年度の実績	警察本部統計	○	○		○	○	▼交通事故発生件数(千人当たり)			
	29	47		◆食中毒の発生人数(10万人当たり)	人	1.3	7.3	7.3	7.3	7.3	3.3	3.4	A	A	22.9	4	5	下降	2	2	横ばい	過去4年間の平均が7.3人とR3の全国平均を下回っていることから、R4が7.3人と見込み、今後この水準を維持していくことを目指します。	県内で発生した食中毒患者数×10万/県内総人口	食中毒統計資料(厚生労働省)						◆食中毒の発生人数(10万人当たり)			
	30	48		新興感染症に対応可能な公立・公的医療機関等の数	機関	-	27	37	50	60	55	63	A	A	105.0	-	-	-	-	-	新興感染症発生・まん延時に迅速に対応するため、新型コロナウイルス感染症対応を担っている公立・公的医療機関等、特定機能病院及び地域医療支援病院(60医療機関)に感染症発生・まん延時に沿うべき医療体制をR8までに整備することを目指します。	公立・公的医療機関等、特定機能病院及び地域医療支援病院数	県保健福祉部調べ				○		新興感染症に対応可能な公立・公的医療機関等の数				
Ⅵ 仕事・収入	31～39	49		◆一人当たり県民所得の水準 ※全国を100とした水準	%	① 87.4	③ 90.0	④ 90.0	⑤ 90.0	⑥ 90.0	③ 85.1	④ 82.7	B	B	46.6	-	-	-	-	-	これまで東日本大震災・津波後の復興需要を見込み高い水準の維持を目標としてきましたが、今年は各事業の一環の振興に力を入れることにより、同水準の維持を目指すこととし、将来的には更なる向上を目指す。	一人当たり県民所得/一人当たり国民所得	県民経済計算(内閣府経済社会総合研究所)	○	○	○	○	○	◆一人当たり県民所得の水準 ※全国を100とした水準				
	31～35	50		◆正社員の有効求人倍率	倍	0.88	1.00	1.00	1.00	1.00	0.89	0.92	B	B	45.3	34	38	下降	6	6	横ばい	R3は0.88倍とコロナ禍で大きく落ち込んだ前年度から上昇し、R4も上昇傾向であることから、R5の全国平均(0.90)を上回り、R6以降その水準を維持することを目指します。	当該年度の実績	一般職業紹介状況(岩手労働局)	○	○	○	○	○	◆正社員の有効求人倍率			
	9.31	51		▼総実労働時間[年間][再掲]	時間	1,761.6	1,710.1	1,684.4	1,658.7	1,633.0	1,742.4	1,729.2	D	D	25.2	44	45	下降	3	4	下降	全国では総実労働時間が微増している中、本県は、働き方改革の取組等により毎年減少し、全国水準との差も縮小しつつあるものの、全国と比較して所定内労働時間が長いことや、賞金水準が低くパートタイム労働者の労働時間が長いことなどを背景に、大幅な労働時間の減少には至りませんでした。	R3時点で全国44位であることから、R8までにR3時点の全国平均(1,632.2時間)を上回り、R6以降その水準を維持することを目指します。	当該年度の実績	毎月労働統計調査(県労働政策研究センター)	○					▼総実労働時間[年間][再掲]		
	31	52		◆完全失業率	%	2.4	2.0	2.0	2.0	2.0	2.3	2.4	B	B	58.8	15	29	下降	2	2	横ばい	R3時点で、全国15位・東北地方2位であることから、全国10位・東北地方1位である山形県(2.0%)を上回り、東北地方1位となり、R5以降その水準を維持することを目指します。	当該年度の実績	労働力調査(基本集計)・都道府県別結果(総務省統計局)	○					◆完全失業率			
	17.18.21	53		◆高卒者の県内就職率[再掲]	%	74.1	84.5	84.5	84.5	84.5	71.5	70.8	B	B	42.1	33	-	-	-	-	東北地方1位である山形県の83.1%(R4.3年)を上回り、東北地方1位を目指します。	当該年度の実績	岩手労働局調査	○	○	○		20	◆高卒者の県内就職率[再掲]				
	31.32.48	54		女性の全国との賃金格差 ※全国を100とした水準	%	84.4	85.8	87.0	88.2	89.4	85.9	83.3	A	D	-22.0	44	45	下降	4	5	下降	R1からR3の賃金の伸び率の平均値は104%であることから、R4の全国との格差を64.6%と見込み、R10年に東日本での賃金格差を64.6%とすることを目標とします。	岩手県の女性の賃金/全国の女性の賃金(平均)	全国賃金構造統計調査(厚生労働省)	○				25	女性の全国との賃金格差 ※全国を100とした水準			
	32	55		従業者一人当たりの付加価値額	千円	② 5,717	④ 5,831	⑤ 5,889	⑥ 5,947	⑦ 6,006	④ 5,976	⑤ 6,093	A	A	130.1	② 37	④ 52	下降	② 4	⑤ 5	下降	中小企業が行う経営力の強化や生産性の向上の取組を促進することにより、東北地方上位の水準を目指し、年1.0%の増加を目指す。	付加価値額(百万円)÷1,000(従業者数(人))	企業活動基本調査(経済産業省)	○					従業者一人当たりの付加価値額			
	32	56		開業率 ※雇用保険が新設に成立した事業所の比率	%	② 3.2	④ 3.3	⑤ 3.4	⑥ 3.5	⑦ 3.6	④ 2.4	⑤ 2.7	D	D	-125.0	② 44	⑤ 41	上昇	② 4	⑤ 3	上昇	新型コロナウイルス感染症の5期移行に伴い、経済が緩やかに回復したことなどから前年度より上昇したものの、エネルギー価格・物価高騰は引き続き経済マインドの醸成を促し、東北地方上位の水準を目指し、現状値から年0.1ポイントの上昇を目指す。	開業率は、景気動向や経済情勢の影響を受けるものですが、一方で、生産年齢人口の減少により、労働力不足と生産基盤の弱体化が懸念される中、若年層の起業マインドの醸成を促し、東北地方上位の水準を目指し、現状値から年0.1ポイントの上昇を目指す。	当該年度に雇用関係が新規に成立した事業所数/前年度末の									

政策分野	指標分野	指標	指標名	単位	指標の状況					全国順位		東北順位		指標の動向が著しくない要因 (達成度が〇又は〇となった理由)	目標値設定の考え方	算出式	出典	4つの重点事項			KPI	指標名					
					現状値 (R3)	年度目標値			計画 目標値 (R8)	実績値		達成度						進捗率 (2018目標)	R3	R3との 比較			R3	R3との 比較	GX	DX	安全・ 安心
						R5	R6	R7		R5	R6	R5	R6														
経済分野	社会経済	23	製造品出荷額	億円	② 24,943	-	-	-	-	④ 31,124	⑤ 31,247	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	経済センサス、経済構造実態調査（総務省・経済産業省）	製造品出荷額			
		24	ものづくり関連分野の製造出荷額	億円	② 16,830	-	-	-	-	④ 22,294	⑤ 22,220	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	経済センサス、経済構造実態調査（総務省・経済産業省）	ものづくり関連分野の製造出荷額			
		25	食料品製造出荷額	億円	② 3,769	-	-	-	-	④ 4,195	⑤ 4,362	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	経済センサス、経済構造実態調査（総務省・経済産業省）	食料品製造出荷額			
		26	水産加工品製造出荷額	億円	② 674	-	-	-	-	④ 655	⑤ 653	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	経済センサス、経済構造実態調査（総務省・経済産業省）	水産加工品製造出荷額			
		27	事業所新設率	%	⑧～⑪ 11.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	経済センサス（総務省）	事業所新設率		
文化分野	文化	64	世界遺産等の来訪者数	千人	417	712	805	898	981	778	807	A	A	67.9	-	-	-	-	-	-	-	-	県文化スポーツ部調べ	世界遺産等の来訪者数			
		65	国、県指定文化財件数	件	574	580	583	586	589	584	588	A	A	93.3	31	30	上昇	3	3	横ばい	-	-	-	県教育委員会調べ	国、県指定文化財件数		
		66	◆民俗芸能ネットワーク加盟団体数	団体	393	393	393	393	393	422	429	A	A	54.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	県文化スポーツ部調べ	◆民俗芸能ネットワーク加盟団体数		
		67	◆岩手の代表的希少野生動物種の個体・つがい数（イヌワシがつがい数）	ペア	26	26	26	26	26	24	24	B	B	48.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	県環境保健研究センター調べ	◆岩手の代表的希少野生動物種の個体・つがい数（イヌワシがつがい数）		
		68	◆岩手の代表的希少野生動物種の個体・つがい数（ハヤチネウスユキソウの個体数）	花茎	④ 115	115	115	115	115	96	142	B	B	51.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	県環境生活部調べ	◆岩手の代表的希少野生動物種の個体・つがい数（ハヤチネウスユキソウの個体数）		
環境分野	環境	69	自然公園の利用者数 ※自然公園（デジタルセンター等）利用者数	千人	339	401	431	462	493	446	433	A	A	61.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	自然公園の利用者数 ※自然公園（デジタルセンター等）利用者数	自然公園の利用者数 ※自然公園（デジタルセンター等）利用者数		
		70	◆公用水域のBOD（生物化学的酸素要求量）等環境基準達成率	%	95.7	95.7	95.7	95.7	95.7	98.3	-	A	-	未確定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◆公用水域のBOD（生物化学的酸素要求量）等環境基準達成率	◆公用水域のBOD（生物化学的酸素要求量）等環境基準達成率		
		71	再生可能エネルギーによる電力供給率	%	38.6	50.9	51.0	53.8	56.2	45.7	-	D	-	未確定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	県内の再生可能エネルギー発電能力／県内需電能力量	再生可能エネルギーによる電力供給率		
		72	▼一般廃棄物の最終処分量	千t	② 37.8	④ 37.0	⑤ 36.6	⑥ 36.2	⑦ 35.8	④ 36.7	⑤ 34.8	A	A	150.0	② 16	⑤ 20	下降	② 3	⑤ 3	横ばい	-	-	-	一般廃棄物処理事業実態調査（環境省）	▼一般廃棄物の最終処分量		
		73	▼一人1日当たり家庭系ごみ（資源になるものを除く）排出量	g	② 520	④ 513	⑤ 507	⑥ 500	⑦ 493	④ 514	⑤ 497	B	A	85.2	② 17	⑤ 24	下降	② 1	⑤ 1	横ばい	-	-	-	一般廃棄物処理事業実態調査（環境省）	▼一人1日当たり家庭系ごみ（資源になるものを除く）排出量		
社会系	社会系	28	森林面積割合	%	① 74.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	農林水産省	森林面積割合			
		74	インターネットの利用率	%	83.9	86.4	87.6	88.8	90.0	83.3	84.4	D	D	8.2	42	46	下降	5	5	横ばい	-	-	-	総務省「通信利用動向調査」と参考	インターネットの利用率		
		75	河川整備率	%	51.9	52.3	52.4	52.5	52.7	52.7	52.8	A	A	112.5	-	-	-	1	1	横ばい	-	-	-	整備済み河川延長／要整備河川延長	河川整備率		
		76	緊急輸送道路の整備延長	km	32.5	38.1	39.4	40.5	42.3	38.3	40.6	A	A	82.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	県土木整備部調べ	緊急輸送道路の整備延長		
		77	港海取扱貨物量	万t	506	517	523	571	587	455	447	D	D	-72.8	35	-	-	-	-	-	-	-	-	港海統計（国土交通省）	港海取扱貨物量		
安全系	安全系	78	◆社会資本の維持管理を行う協働団体数	団体	424	424	424	424	424	409	414	B	B	48.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	県土木整備部調べ	◆社会資本の維持管理を行う協働団体数		
		79	労働者数に占める女性の割合	%	37.2	37.8	38.1	38.4	38.6	38.7	39.5	A	A	164.3	24	21	上昇	5	6	下降	-	-	-	賃金構造基本統計調査（厚生労働省）	労働者数に占める女性の割合		
		80	女性の全国との賃金格差【再掲】 ※全国を100とした水準	%	84.4	85.8	87.0	88.2	89.4	85.9	83.3	A	D	-22.0	44	45	下降	4	5	下降	-	-	-	岩手県の女性の賃金／全国の女性の賃金（平均）	女性の全国との賃金格差【再掲】 ※全国を100とした水準		
		81	障がい者の雇用率	%	237	240	250	250	270	242	250	A	A	39.4	17	23	下降	1	1	横ばい	-	-	-	障害者雇用状況報告書の届出結果（岩手労働局）	障がい者の雇用率		
		82	高齢者のボランティア活動比率	%	25.3	26.7	27.4	28.1	28.9	27.9	26.1	A	D	22.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	県民意識調査（岩手県）	高齢者のボランティア活動比率		
生活系	生活系	83	共働き世界の男性の家事時間割合【速平均】【再掲】 ※女性の家事時間に対する割合	%	39.2	42.5	45.0	47.5	50.0	43.0	42.6	A	D	31.5	-	-	-	-	-	-	-	-	県民意識調査（岩手県）	共働き世界の男性の家事時間割合【速平均】【再掲】 ※女性の家事時間に対する割合			
		84	◆審議会等委員に占める女性の割合	%	39.9	40.0	40.0	40.0	40.0	38.4	38.4	B	B	48.0	19	-	2	-	-	-	-	-	-	県環境生活部調べ	◆審議会等委員に占める女性の割合		
		85	ボランティア・NPO・市民活動への参加割合	%	15.6	17.8	18.9	19.5	20.0	15.1	13.9	D	D	-38.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	県民意識調査（岩手県）	ボランティア・NPO・市民活動への参加割合		
管理系	管理系	29	管理職に占める女性の割合	%	⑧ 12.3	-	-	-	-	④ 15.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	就業構造基本調査（総務省）	管理職に占める女性の割合			